

Table with columns for industry types (Manufacturing, Transport/Communication, Wholesale/Retail/Food, Services) and rows for various financial metrics like sales, production, and profitability. Includes sub-headers for '業種' and '項目'.

Detailed table for '卸売・小売業・飲食店' and 'サービス業' with 20 sub-categories each. Rows show financial data for each category, including sales and profit margins.

平成26年1月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業数4,235社のうち、黒字企業は半数を下回る46.5%の1,970社である。黒字企業比率は前月より3.6ポイント減となっている。全産業の平均売上高は対前月比90.3%、対前年同月比106.5%で対前年同月比は、前月に比較して減少した。売上高総利益率は対前年同月比で97.0%と前月より伸びており、数値は25.4%となっている。業種ごとの対前年同月比売上高は、倉庫業・繊維衣服身の回り品小売業・駐車場業・その他の生活関連サービス業を除く業種が増加傾向にある。

売上高経常利益率の数値は、全産業で対前年同月比145.7%である。

【運輸・通信業】

調査対象企業170社中、黒字企業は67社、黒字企業比率は39.4%である。売上高は、倉庫業を除いて対前年同月比でいずれも増加傾向にある。売上高総利益率は、対前年同月比で水運業・倉庫業を除いてはいずれも増加しており、特に運輸に付帯するサービス業は249.7%と大幅な増加が見受けられる。売上高及び売上高総利益率は対前年同月比で増加しており、売上高経常利益率は対前年同月比で109.3%と大幅に増加している。

【卸売・小売業・飲食店】

調査対象企業は1346社中、黒字企業は602社、黒字企業比率は半分を下回る44.7%となっている。売上高は対前年同月比で108.6%と上昇しているが、売上高総利益率が対前年同月比92.3%と減少している。売上高経常利益率は117.8%と対前年同月比で大幅に増加している。売上高経常利益率を業種別で見ると自動車・自転車小売業が-11.5%と減少しているが、飲食店は1221.6%、その他の小売業は281.2%と大幅な増加をしている。

【サービス業】

調査対象企業907社中、黒字企業は427社、黒字企業比率は半分を下回る47.0%となっている。売上高は対前年同月比で100.8%と上昇しており、売上高総利益率も対前年同月比102.8%、売上高経常利益率も対前年同月比154.2%と大幅に増加している。売上高経常利益率を業種別で見ると自動車整備業が-69.7%、機械・家具等修理業が-28.2%と減少しているが、駐車場業が118.9%、洗濯・理容・浴場業が423.8%と大幅な増加をしており平均値をプラスにしている。